

令和5年度第2回残留農薬検査の結果について（お知らせ）

6月15日に行いました残留農薬検査の結果について次のとおりお知らせします。

岩手県内産野菜3種9検体、果実1種3検体について検査しました。

- 1 検査方法 「イムノアッセイ法」による簡易分析
「イムノアッセイ法」は抗原抗体反応を応用した簡易分析検査ですが、検査結果は食品衛生法に定める機器を使った検査との相関性が高く、高い有用性が認められています。（岩手県環境保健研究センター、岩手県農業研究センター：岩手県環境保健センター年報3、98-101、2003より）
- 2 検査結果 残留農薬基準値を超過した青果物はありませんでした。

農薬名	青果物	検体数	基準値	測定値	測定検出値
殺虫剤（モスピラン） アセタミプリド	ピーマン	3検体	1ppm	0ppm	0.08～0.20ppm
	いちご	3検体	3ppm	0ppm	0.17～0.21ppm
殺虫剤（アドマイヤー） イミダクロプリド	ほうれん草	3検体	15ppm	3ppm	1.4ppm～3.4ppm
殺虫剤（コテツ） クロルフェナピル	ほうれん草	3検体	3ppm	1ppm	0.61ppm～0.69ppm
	レタス	3検体	20ppm	1ppm	測定下限未満～0.53ppm
	いちご	3検体	5ppm	0ppm	測定下限未満
殺菌剤（ロブラール） イプロジオン	レタス	3検体	10ppm	0ppm	測定下限未満
殺菌剤（ダコニール） クロロタロニル	ピーマン	3検体	7ppm	0ppm	測定下限未満

※ 公表値は、基準値より1けた多く求め、多く求めた1けたについて四捨五入した。